



埼玉県舞踊協会
NO.35

埼玉県舞踊協会ニュース

Saitama Dance Association

発行所：埼玉県舞踊協会
発行者：藤井 利子
埼玉県さいたま市浦和区東仲町 1-16 鳥昇ビル 3F
TEL:048-882-7530 FAX:048-882-7549

『ご挨拶』

埼玉県舞踊協会会長
藤井利子

天災・人災、胸の痛い報道が続くなか、第47回パレエ・モダンダンスフェスティバルが3月2日・3日盛會裡に終了。平成24年度の事業を締め括りました。25年度は6月の総会からとなり、5月11日から埼玉県舞踊コンクールの参加受付が開始されますので、状況等をお伝えできると幸いです。46年の伝統あるコンクールを多くの方々に、貴

重な場として参加頂き、今後も継続できますよう、会員の皆様にもご協力賜りたくお願い申し上げます。新入育成事業「ステージ1」も9月14日・15日の二日間開催予定で準備を進めております。「ダンスセッション2014」はフィンランドよりテロ・サリネンを招聘して、埼玉県舞踊協会のダンスに新作を振り付けて戴く企画で、公演に先立って6月に来日いただき、オーディションを兼ねたワークショップを行う準備に入りました。クラシック、モダンの枠を超えたコンテンポラ

リー作品の体験を、ぜひ多くのダンサーに体験していただき、次代の活力の一助となればと願っております。世界へ視点を広げる起点ともなりませうと願っています。コレオグラファーの目も、色々検討させていただいて、時代へと移りつつある今の時代、埼玉県舞踊協会が元気で胸を張って推進していきます。会員の皆様からお知恵を戴きながら、25年度も踏ん張りたいと思っております。会員の皆様、御健康に留意され、ダンス元氣!!の心意気で頑張りましょう。

「クラシックパレエ 体験教室」

神田史織

2013年になり、新しい年を迎えたばかりの1月12日、埼玉県川口市の川口りりあホールにて、「埼玉県舞踊協会ふれあい交流フェア」が行われました。伝統的な芸術文化の体験教室がたくさん集まる中、私はクラシックパレエ体験教室の講師として参加させて頂くことができました。普段とは違う環境でのレッスンという事で、始まる前は少し緊張していましたが、参加して下さった皆さんの元気で楽しそうな笑顔を見る事ができ、とても嬉しく思いました。大人と子ども各1時間でパレエの楽しさや魅力を伝えるというのは非常に難しく、講師である私自身とても勉強になりました。2時間という短い時間ではありましたが、参加して下さった皆さんと楽しくレッスンをすることができて、本当に良い体験ができたと思っております。また機会があればぜひ参加させてください。

芸術文化ふれあい交流フェア



平成25年1月12日(土) 川口総合文化センター・リリア
問合せ：TEL 048-830-6925 埼玉県芸術文化振興実行委員会事務局

体験/やってみよう!
紙芝居、音笛、南無木すだれ、折り紙、大団圓、雪のおもちや、ストリングパレエ、モダンダンス、クラシックパレエ、モダンダンス、ゆかた着付け、百人一首、茶道、書道、絵巻、フラワーデザイン

鑑賞/みてみよう!
合唱、吹奏楽合奏、小舞踊子ども歌劇団、日本舞踊、三曲(幸、三輪、天)

芸術文化ふれあい交流フェアに参加して

窪内絹子

2013年幕開けの行事として1月12日埼玉県芸術文化祭2012「芸術文化ふれあい交流フェア吹奏楽&舞踊公演」に出演させて頂きました。

さいたま市立浦和高等学校吹奏楽部の皆さんとのジョイントで「ディズニードレ」未来予想図Ⅱ「銀河鉄道999」名探偵コナン」を発表させて頂きました。

演奏曲を頂けたのが12月中旬、3曲踊るということになりました。年末年始返上のお稽古で子どもたちと頑張り、なんとか形にする事ができました。

1月5日には浦和高校に

音合わせに伺い大忙しのなかで本番を迎えました。本番は音楽ホールの限られたスペースでしたが、浦和高校の皆さんが、子どもたちが少しでも伸び伸びと踊れるようご配慮下さり、気持ちよくそして楽しく舞台上で踊ることができました。

生演奏の迫力と楽しい音楽と客席を一杯に使った元気なダンスで、お客様にも楽しんで頂けたのではないかと思います。なによりも生演奏で踊らせて頂くという貴重な経験を頂き、出演者一同大変感謝しております。このような機会を与えて下さいました関係者の皆様、お世話になりました。皆様様に心より御礼申し上げます。

また、この交流フェアではたくさん興味深いプログラムが用意されて見ることが、時間が重なりあまり見

「モダンダンス 講習会を終えて」

関口淳子

講習会の子どものクラスは、幼稚園児から小学校高学年までの年齢差のある子供たちでした。とりあえずストレッチから始めて踊りのような働きへと進めていこう...と開始しました。

目を輝かせ、一生懸命がんばっている様子を見て、モダンダンスを一時間で教えることは少し厳しいなと思いましたが、踊ることを楽しんでくれた様で嬉しく感じました。

次は大人のクラスです。こちらはほとんど動いてみよう!という姿勢が素晴らしい、食欲といってもいいくらいです。何かを学ぶ自分のものにしていく、という意欲をもった人たちは子どもでも、大人でもステキです。はじめてモダンダンスに触れた人たちが、いい観客になったり、また自分で踊ってみようと思ったりして、舞踊人口が増加することを願っています。本日はありがとうございました。

彩の国さいたま芸術劇場での競演 パレエ・モダンダンスの会
平成25年度

第40回ステージ I

舞踊界さいたまを目指した創造性豊かでフレッシュな舞台空間にご期待ください。

次代のすぐれた舞踊家育成を目指した研究発表

参加者募集!!

35作品前後、3分~7分位までの作品
会場/彩の国さいたま芸術劇場
日時/2013年9月14日(土)・15日(日)

コレオグラファーの目



2012.11.10(sat) 埼玉県立近代美術館

「みんなで選ぶMOMASコレクシヨンベスト10」を踊る「自作音モンタージュ」で踊る

藤井香

6年の歳月を経て10回目を迎えた美術館ダンスパフォーマンス「コレオグラファーの目」。今回は、埼玉県立近代美術館30周年記念「みんなで選ぶMOMASコレクシヨンベスト10」に選ばれた作品をモチーフに、7名のコレオグラファーがダンスを創作しました。また、昨年度の「音モンタージュワークシヨップ」で電子音楽の共同制作を試みたダンサーが、その音楽での作舞に挑戦しました。さらに、埼玉県舞踊協会の委嘱により上原尚美さん(2011年ニムラ舞踊賞受賞)が、コレクシヨンの投票の1位に輝いた「風の中で」(公演の音楽噴水内にある西野康造さんのサクソフォンのオブジェ)をモチーフに新作を発表しました。これらの「多彩」なプログラムが、埼玉県立近代美術館および北浦和公園の7カ所で展開されました。さて、今回のプログラムを「多彩」と捉えたことには、上記の3種の取り組みの他にも理由があります。

その一つは、MOMASコレクシヨンの中には、コレクシヨン作品の前で上演したものと、それ以外の場所

で上演したものがあつたことです。ともに、それぞれのコレオグラファーが独りでモチーフと向き合って創りあげた作品ですが、前者の場合、客席は上演中に繰り広げられる「コレクシヨンとダンサー」の思念のキヤッチボールを目の当たりにすることで、ダンサーの想像を追うことが容易になりま

す。また、ダンスをどう伝えようと思いついたか、そのイメージをどう表現しようか、コレクシヨンの持つ魅力に気づくという体験をすることもあります。その逆もしかりです。同じ取り組みであっても、後者の場合には、モチーフとなるコレクシヨンはコレオグラファーによって咀嚼しつくされ、創造へのきつかけへと変貌します。観客の前に提示されたダンスは、コレオグラファー独自の世界観へと変化を遂げており、観客はコレクシヨンに思いを馳せるよりも、コレオグラファーの思念の世界へ踏み込むこととなります。

「多彩」になったもう一つの理由には、他ジャンルアーティストとの共同制作が多かったことが挙げられます。全9作品中6作品が、音楽・パフォーミング・映像・美術のいずれかとのセッシヨンにより創り上げられています。セッシヨンによってダンスの枠にとどまらない発想が生まれ、具現化し、観客への多面的なアプローチへとつながっていったように思います。

「コレオグラファーの目」は、5回目よりSMFの活動に関わらせていただくことで多くのアーティストとの交流がおこなわれて、1回目は1作品もなかった他ジャンルアーティストとの共同制作が現在では半数以上にのびています。また、パフォーマンスを重ねる中で、深みのある作品が少なくなくなってきた時期がありました。今、展示作品の前で上演させていただき、そのことが刺激となって作品を掘り下げる姿勢を取り戻

はじめました。「コレオグラファーの目」は、埼玉県立近代美術館の皆さん、当協会の「コレオグラファーの目」サポーターズスタッフの皆さん、そしてSMFの皆さんなど、多くの方々がたに支えていただきながら歩んできた6年であったと思えます。皆さんへの感謝の気持ちを記すとともに、未来への活力を想起させてくれた「コレオグラファーの目」出演者に拍手を送りたいと思います。



撮影/中村元

第46回 バレエ・モダンダンス フェスティバル

川口リリアメインホール Aプログラム 3月2日(土)・Bプログラム 3月3日(日)

撮影/スタッフ・テス(株) 小川智恵子 木上 晃実



「伸びゆく彩の国の子供たち 伸びゆく埼玉の振付家たち」

評 舞踊評論家 寺村 敏

2013・伸びゆく彩の国... さいたまの子供達による「第46回バレエ・モダンダンス・フェスティバル」は多彩な公演であった。

「春の空気・気配」「不思議な世界」「ポップな躍動感」... 伸びゆく彩の国の子供達による「第46回バレエ・モダンダンス・フェスティバル」は多彩な公演であった。

成も申し分なかったと言えよう。合同公演は「自由な発想で創作したものを上演する」という趣旨である。

受け止められるか、どんな指導と振付・動きが「ダンサーを輝かせるか」を熟考して創作に臨んでほしいと願う。

埼玉県民芸術文化祭 2013 参加 第46回 埼玉全国舞踊コンクール 2013 《会場》さいたま市文化センター 大ホール・小ホール (入場無料) 《日時》7月23日(火)~30日(火) 《主催》埼玉県舞踊協会 《共催》(財)さいたま市文化振興事業団

Table with 3 columns: 期日, 大ホール, 小ホール. It lists the schedule for the 2013 Saitama National Dance Competition, including dates, venues, and performance categories.

コンクールへの参加はホームページからのみ受付いたします http://www.saitamaken-buyoukyokai.jp

- 協会員催し物のご案内 2013年4月~10月 吉田久木子モダンバレエ研究所 第38回発表会...

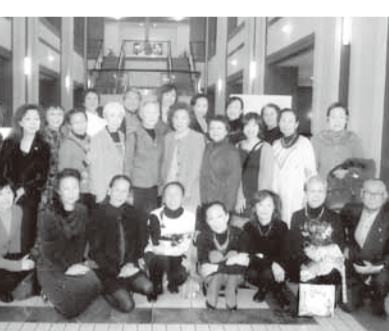
「フェスティバル制作にあたり」 栃沢寿美... 第46回バレエ・モダンダンスフェスティバルが無事終了しました。

「はじめのフェスティバル公演に参加して」 伊藤京子... 以前より作品創りが好きな私は、お知らせを頂いては今年こそ思いをつつ何年も経ってしまいましたが、その様な中、昨年に続き今年もお誘いを頂き初参加の運びとなりました。

「先生方に感謝」 堀部明里... プログラムの藤井利子先生のお言葉の通り、子供時代に私もフェスティバルの舞台に立たせて頂きました。

「バレエ・モダンダンスフェスティバル」に参加し続けるということ 藤井香... 「バレエ・モダンダンスフェスティバル」に参加するようになって25年も経つて5年ほど前までは、未熟ながらも、いつも、いつも生徒たちと一緒に生懸命に取り組んで、すつと楽しくなりました。

「先生方に感謝」 堀部明里... プログラムの藤井利子先生のお言葉の通り、子供時代に私もフェスティバルの舞台に立たせて頂きました。



協会の新年会 2013年1月13日、浦和ロイヤルパインズホテルにて協会員が集まり、新年会を行いました。

エッセイ

佐藤良寛

昨年平成24年11月29日に、埼玉県知事公館にて「さいたま文化ともしび賞」を頂きました。今まで活動を共にしてきてくださった方々に感謝しております。

「はじめのフェスティバル公演に参加して」 伊藤京子... 以前より作品創りが好きな私は、お知らせを頂いては今年こそ思いをつつ何年も経ってしまいましたが、その様な中、昨年に続き今年もお誘いを頂き初参加の運びとなりました。

「先生方に感謝」 堀部明里... プログラムの藤井利子先生のお言葉の通り、子供時代に私もフェスティバルの舞台に立たせて頂きました。

「バレエ・モダンダンスフェスティバル」に参加し続けるということ 藤井香... 「バレエ・モダンダンスフェスティバル」に参加するようになって25年も経つて5年ほど前までは、未熟ながらも、いつも、いつも生徒たちと一緒に生懸命に取り組んで、すつと楽しくなりました。

ダンスセッション2014

会場/彩の国さいたま芸術劇場 日時/2014年2月2日(日)

2014年の「ダンスセッション2014」では、フィンランドの振付家テロ・サーリネン氏を招聘し、サーリネン作品と共に埼玉県舞踊協会作品クラシック創作バレエ「四季」を上演します。

広報部 笠原千珂子 山本教子